



九州大学落語研究会
2024 新 歓 パ ン フ レ ッ



はじめに

はじめまして。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！
九州大学落語研究会会長の六松亭多々良と申します。

皆さんは、今どんな気持ちでこのパンフレットを開いているでしょうか？
きっとこれから始まる大学生活に胸を躍らせているのではないかと思います。
勉強やサークル活動、アルバイトなど、大学ではたくさんの楽しいことが待っています
ますが、ここ九州大学落語研究会も、きっと皆さんの楽しい大学生活の一助になると
思います。

落語研究会では落語はもちろんのこと、漫才・コントや大喜利など、いろいろな
“お笑い”に関する活動をしています。また、落語を通じたボランティア
や全国大会への遠征・合宿、時にはお笑いから離れてBBQやボードゲームなど、
活動は多岐にわたります。基本的には自分のペースでのんびり活動できます
ますが、退屈とは無縁のサークルです。

皆さんの中には、「落語を聞いたことがない」、「お笑いって難しそう...」と思っ
ている方も少なくないでしょう。ですが、心配はいりません。私を含め多くの
部員が入部するまではほとんど落語に触れた経験がありませんでした。なんと
なく楽しそう、お笑いが好き、大学でしかできないことがしたい、人前で上手
く話せるようになりたい、などなど様々な理由でみんなやってきます。皆ゼロ
からのスタートなので、安心して活動することができます。また、
お客さんの前で練習の成果を披露して、笑ってもらえたときの喜びはどんなも
のにも代えられない、ここでしか味わえない特別なものだと思います。

このパンフレットを読んで、落語研究会の活動や部員に少しでも興味を持った
り魅力を感じたりしていただければ幸いです。
少しでも興味が湧いた方は、ぜひ部室や新歓イベントに足を運んでみてくださ
い。
部員一同歓迎します。

九州大学落語研究会会長 六松亭多々良

落研用語の基礎知識

会長（かいちょう）

落研内で一番えらい人。部会をしきったり、指示を出したりします。寄席会場や合宿の予約などもします。結構大変らしいので、現会長の多々良をみんなの手伝ってあげましょう。議長ということもあります。

高座名（こうざめい）

いわゆる芸名のこと。噺家さんの〇〇（亭）□□といった名前を聞いたことはありませんか？ これと同じものです。落研では普通、お互いをこの高座名で呼び合います。本名は覚えなくても、まずこの高座名を覚えましょう。

高座名は自分で好きなように決めてもらってかまいません。先輩につけてもらう人も多いですが、変な高座名をつけられるとクラスの友達に知られて恥ずかしいこともままあるので注意。

コンパ

打ち上げ、飲み会のこと。落研では新歓コンパを始めとして、合宿、忘年会、4回生の追い出し、卒業、そして各寄席の打ち上げにみんなが集まってコンパを開いています。その他、個人的に集まって飲んだり語ったり騒いだりなんてこともよくあります。コンパはサークルの特徴を如実にあらわすものですが、落研はコンパ芸などで大騒ぎしていることもあれば、隅っこに数人が固まって密談をしていることもあり、その様相は様々。いずれにしても普段あまり話をしない人と話ができるチャンスです。お互いの意外な一面を知ったり、悩みを相談したりすることのできる重要なイベントです。多くの落研人が毎回のコンパを楽しんでいます。

執行（しっこう）

落研の事務的な運営の指揮をとる人々。会長(多々良)、副議(洒道)、書記(丘陽)、庶務(翠)、出前(清伍)といった各局の局長からなっています。

部会（ぶかい）

落研全体の集まり。主に土曜日の練習会の始めと終わりに行います。大切な連絡がある場合もあるので、なるべく遅刻・欠席はしないようにしましょう。

部誌（ぶし）

部室に置かれている日誌です。各種業務上の連絡、バイト情報、お遊び情報、グチ、落書きなど、いろんなことが書(描)いてあります。部室に行ったら必ず目を通し、あなたもどんどん書き込んでいきましょう！

部室（ぶしつ）

落語研究会には伊都キャンパスの課外活動施設 I (サークル棟) の313号室に部室があります。落語のCD・DVD・ビデオが非常に充実、目を見張るものがあります。漫画や各種テレビゲームも豊富に揃っています。授業の空き時間や休み時間の暇つぶしにはもってこいです。遠慮なくどんどん遊びにいきましょう。

副議（ふくぎ）

正確には「副議長」。主に落研の会計と、会長の補佐を行います。よく部費を滞納している人が副議に怒られています。落研関係のお金のことは、今期の副議・洒道に聞けば分かりますよ！ 部会に来たら見ることもできるかもしれません。

ホームページ

落研にはホームページが存在します。落研に関する様々な情報が載っているので是非行ってみてください（PCからのアクセス推奨）。ホームページを管理しているのはてきさすです。

URL→<https://kyuudaiochiken.gozaru.jp/>

寄席（よせ）

落語の発表会のようなものです。複数の演者が落語を演じます。落語だけでなくコント・漫才をやることもあります。九州大学落語研究会では、この寄席を年に4回行います。5月に納涼寄席、7月にでびう寄席、11月に九大祭寄席、1月に新春寄席です。寄席のときは着物を着ることができます(持ってなくても大丈夫)。また、コントライブを九大祭や新歓時期などに時々開催しています。お客さんを笑わせる快感を味わいましょう。

練習会（れんしゅうかい）

寄席やコントライブ前にはみんなで練習会をします。土曜日は全員で、平日は放課後などに自分の都合のつく日を1日だけ選んで、あわせて週2日練習会を行うのが一般的です。

※落語の専門的な知識については入部後に「落語入門」という冊子を配布しますのでそれを参考にしてください。コント・漫才に関しては、形式は自由です。落研のこと、落語・コント・漫才のこと、大学のこと、授業のことなど、分からないことがあったら何でも先輩に聞いてくださいね！

落研年間行事

4月 新歓イベント

本学に入学してきた新入生の皆さんをサークルに勧誘するイベント全般です。カラオケやゲーム、食事など、楽しいイベントがあります。暇なとき、寂しいとき、食費を浮かせたいときはどんどん部室に遊びにきてくださいね。また、合同ガイダンス、新歓コントライブ、個別ガイダンスでは、落語やコント、漫才をやりますのでぜひ見にきてください。詳しい時間・場所については、最寄りの部員に尋ねるか、公式Instagram、Xなどをチェックしてみてください。

そして極めつけは新歓コンパ！先輩達ともっと打ち解けることができます。新入生同士でもお互いのことがわかってきます。このコンパでどんどん自分をアピールしましょう！人気者になれること間違いなし！

5月 納涼寄席

新学期初めての寄席です。2～4回生の実際の練習会や寄席の様子を見ることができます。また、一緒に宣伝をしたり、大喜利に参加したりして、次の寄席（でびう寄席）の予行演習ができます。このころから、でびう寄席に向けての1回生の練習が始まります。

7月 でびう寄席

1回生が初めて舞台に立つ、1回生だけの寄席。練習の成果を出し切ることはもちろん、落語、コント、漫才...、自分の好きな分野で、お客さんを笑わせる楽しさを味わいましょう! きっと病みつきになりますよ。

9月 合宿

大喜利練習や回生ごとの企画、コンパ、コンパ芸大会など、たくさんのイベント満載! 普段にない様を見せる人、人気者になる人、伝説を生む人など様々な人間模様が展開されます。ここで新たに生まれる絆も多いです。

11月 九大祭寄席

本学最大のイベント九大祭。もちろん落研も参加します。伊都キャンパスで行われ、落研の寄席のなかでは一番お客さんが入ります。その数、なんとのべ600人以上! あなたもこの機会に大ブレイクして、人気者になりましょう!

寄席のほかに、コントライブも別の教室を独占して2日間漫才やコントを行います。こちらも大人気で、落語の噺とコントのネタ両方を練習して、本番で披露する人もいます。

12月 忘年会

1年の労をねぎらうコンパ。「落研大賞」をはじめ、「新人賞」「フロント大賞」「コンパ芸大賞」など、例年様々な栄誉ある賞が贈られます。あなたも1年間、大活躍して賞の総ナメを狙いましょう。

1月 新春寄席

お客さんに初笑いを楽しんでもらおうという寄席です。このころには1回生も落研が板についてきます。

3月 追いコン

落研を卒業していかれる先輩を送る(追い出す)コンパ、すなわち「追い出しコンパ」。先輩が昔演じた落語のオチがすべて聞けたりします。まさに落研締めくくりのコンパと言えるでしょう。

※そのほかにも、老人ホームや公民館などへの出前落語や、先輩たちの企画する様々なイベントがあります。とにかく落研に入れば「退屈」などという言葉とは無縁です!



新歓寄席パンフレット

発行日 2024年4月吉日

発行 九州大学落語研究会書記局